

成果報告書

湘南藤沢学会「シンポジウム・研究ネットワーク基金」

環境情報学部 4年 石島紅奈

1、活動の名称

次世代経営者塾 Shizuginship の聴講、及び主催者へのインタビュー。

開催地 : 静岡市産学交流センター (B-Nest) 7階 (静岡県)

開催日時 : 2011年6月10日 (金) 12:30~16:00

企画 : 静岡銀行 次世代経営者塾 Shizuginship

2、目的

後継者不足を理由に廃業せざるを得ない地方のファミリー企業が多いという実状を受け、我々は、2011年1月に慶應義塾大学の学生を対象に、「ファミリービジネス後継者育成講座」を企画、開催した。講座に参加した学生からは、今後も継続を望む声が聞かれる一方、講座のコンテンツの充実や、参加する学生の集め方についての課題もあった。

そこで、講座のノウハウを習得し、我々が昨年度より実施する後継者育成講座に反映していくことを目的に、次世代経営者塾 Shizuginship を視察し、運営事務局の方にインタビューを行った。次世代経営者塾 Shizuginship とは、静岡銀行が県内のファミリー企業の若手後継者育成を目的とし、地域貢献の一環として主催する会である。この次世代経営者塾 Shizuginship の、聴講と、運営事務局と参加者へのインタビューを行うことにより、地域のファミリー企業の実業を知り、後継者育成講座の参考になると考えた。

3、参加者

次世代経営者塾 Shizuginship 事務局事務局長 小野 浩美氏

小笠和流礼法宗家本部師範 有代 えり氏

Shizuginship 会員 25名 (男性 10名、女性 15名)

環境情報学部、4年、石島 紅奈

総合政策学部、3年、岡崎 博門

総合政策学部、3年、奥津 慶大

環境情報学部、4年、水野 大揮

4、開催概要

当日のプログラムは、以下の通りである。

12:30~13:30 : Shizuginship 事務局事務局長 小野氏、参加者へのインタビュー

13:00~15:00 : 小笠原流ゼミナール体験、講師へのインタビュー

15:00~16:00 : Shizuginship 事務局事務局長 小野氏、参加者へのインタビュー

今回の次世代経営者塾 Shizuginship では、会員 25 名（男性 10 名、女性 15 名）と、我々研究プロジェクトから 4 名、合計 29 名が共に学んだ。全 3 回に渡る小笠原流マナー講座の第 2 回目に当たる当日では、「感じの良い電話応対」をテーマに、ペアワークやグループワークを通して、「一人の慎み」や「残心」など、大切にしたい部分について学んだ。また、本ゼミナール体験の前後の時間を利用し、マナー講師の有代えり氏、Shizuginship 事務局事務局長の小野浩美氏、参加者の方へのインタビューを実施した。

5、成果

本基金で助成頂いたことにより、次世代経営者塾 Shizuginship の視察と、静岡県内のファミリー企業の実情について触れることが出来た。主催者と参加者へのインタビューにより、参加者である次世代の後継者は、学習意欲が高いため、学び、交流出来る Shizuginship のような場は、非常に意義があることが分かった。また、回を重ねるごとに参加者同士の交流が促進され、静岡県内の企業の繋がりを形成する場としても役立っていた。今回の訪問を通じて、後継者が学習し、繋がることの重要性を実感し、我々の「ファミリービジネス後継者育成講座」の意義について再認識することが出来た。



<写真左：小野事務局長（中央）とのインタビューの様子> <写真右：ゼミナール体験の様子>

6、今後の展開

今回、次世代経営者塾 Shizuginship への訪問を通して、後継者同士が交流する機会は稀な存在であることが分かった。そのため、今後、我々は「ファミリービジネス後継者育成講座」を通して、後継者に対して有意義なコンテンツを提供し、後継者同士の交流を促進する場づくりを行えるよう、本講座の企画、開催を行っていききたい。